

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

教科	体育	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
体づくり運動 体ほぐしの運動	4	基本的な体の動きを身に付け、動きの幅を広げる。	○体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、体の基本的な動きができる。 ①体ほぐしの運動では、自己の心と体の変化に気付いたり、みんなで関わったりすることができる。 ・伸び伸びとした動作でボール、なわ、フラフープなど用いた運動遊び、など ・集団行動	○体をほぐしたり多様な動きをつくったりする遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。 ①できそうな運動遊びや、友達と一緒に言うと楽しい運動遊びを選ぶ。 ②友達のよい動きを見付けたり、工夫したり楽しい遊び方を友達に伝える。	○運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりする。 ①運動遊びに進んで取り組むことができる。 ②順番やきまりを守り、誰とも仲よくする。 ③用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ④危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。
体づくり運動 多様な動きをつくる運動遊び	4	基本的な体の動きを身に付け、動きの幅を広げる。	○体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、体の基本的な動きができる。 ①多様な動きをつくる運動遊びでは、体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を移動する動き、力試しの動きをすることができる。 ・回る、片足バランス、寝転ぶ、起きる、など	○体をほぐしたり多様な動きをつくったりする遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。 ①できそうな運動遊びや、友達と一緒に言うと楽しい運動遊びを選ぶ。 ②友達のよい動きを見付けたり、工夫したり楽しい遊び方を友達に伝える。	○運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりする。 ①運動遊びに進んで取り組むことができる。 ②順番やきまりを守り、誰とも仲よくする。 ③用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ④危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。
運動器械・器具を使つての運動遊び 固定施設を使った運動遊び	4	様々な動きに挑戦し、ぶら下がり、移動などの、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。	○運動遊びの楽しさに触れ、固定施設を使った遊びでは、登り下りや懸垂移行、渡り歩きや跳び下りをする事ができる。 ・ジャングルジム、雲梯、登り棒、肋木、平均台など	○簡単な遊び方を工夫すると共に、考えたことを友達に伝える。 ①いろいろな遊具での簡単な遊び方を知っている。 ②遊ぶ遊具を変えながら、いろいろな遊び方を見つけている。 ③場や遊び方を選んだり、友達のよい動きを見付けたりしている	○運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりする。 ①運動遊びに進んで取り組むことができる。 ②順番やきまりを守り、誰とも仲よくする。 ③用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ④危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

表現リズム遊び リズム遊び	6	身近な題材の特徴を捉えてそのものになり切って全身の動きを表現したり、軽快なリズムにのって踊ったりすることができる。	○運動遊びの楽しさに触れ、題材になりきったりリズムに乗ったりして踊ることができる。 ①表現遊びでは、身近な題材の特徴を捉え全身で踊る。 ・鳥、昆虫、動物などの多様な感じの動きを含むもの ・飛行機、遊園地の乗り物などの速さに変化のある動きを含むもの	○身近な題材の特徴を捉えて踊ったり、軽快なリズムに乗って踊ったりする簡単な踊り方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝える。 ①題材にふさわしい様子や動きを選んだり見付けたりしている。 ②リズムの特徴を捉えた動きを選んだり見付けたりしている。 ③よい動きを見付けたり考えたりしたことを友達に伝えている。	○運動遊びに進んで取り組み、誰とでもなかよく踊ったり、場の安全に気を付けたりする。 ①リズムにのって、友達と気持ちを合わせて、進んで踊ろうとする。 ②約束やきまりを守り、友達とかかわり合って楽しく踊ろうとする。
走・跳の運動遊び かけっこ 折り返しリレー遊び	6	いろいろなレーンを走ることができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①いろいろな方向に走ったり、低い障害物を走り越えることができる。 ・距離や方向を決めて走る。 ②折り返しリレー遊び、低い障害物を用いてのリレー遊び	○簡単な遊び方を工夫すると共に、考えたことを友達に伝える。 ①直線や曲線、ジグザグなどいろいろな運動遊びの中から、自己に適した運動遊びの場を選ぶことができる。 ②友達のよい動きを見付けたりしている	○運動遊びに進んで取り組み、順番や決まりを守り誰とでもなかよく運動したり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けたりすること。
ゲーム ボール投げゲーム(的当てゲーム)	5	個人対個人で競い合ったり、集団対集団で競い合うことができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①いろいろなボールを転がしたり、投げたり、ついたり、捕ったりすることができる。 ③ボールを両手で受けることができる。	○的当て遊びや攻めと守りのあるボールゲームの行い方を知るとともに、得点の方法などの規則を選んでいる。	○運動に進んで取り組み、規則を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①的当てゲームに進んで取り組む。 ②順番やきまりを守り、誰とでも仲よくする。 ③勝敗を受け入れる。 ④用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ⑤危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。
水遊び	11	水につかって歩いたり走ったり、水にもぐったり浮いたり基本的な動きを身に付ける。	○運動遊びの楽しさに触れ、動きを身に付けることができる。 ①水の中を移動する運動遊びでは、水につかって歩いたり走ったりすることができる。 ・まねっこ遊び、リレー遊び、いろいろな姿勢で歩く、自由に方向や速さを変えて走る、など。 ②もぐる・浮く運動遊びでは、息を止めたり吐いたりしながら、水にもぐったり浮いたりすることができる。 ・石拾い、水中ジャンケン、伏し浮き、バブリング、ボビングなど	○水の中を移動したり、もぐったり浮いたりする簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝える。 ①いろいろな水遊びの遊び方を知っている。 ②自分の力に合った遊びを選んでいる。 ③いろいろな水遊びの遊び方を工夫している。	○運動に進んで取り組み、誰とでも仲良く踊ったり、友達の動きや考えを認めたり、場の安全に気を付けたりする。 ①水遊びに進んで取り組もうとする。 ②順番を守ったり、きまりや約束を守ったりして、仲よく、安全に水遊びをしようとする。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

走・跳の運動遊び かけっこ 障害物を用いてのリレー遊び	5	リズムよく跳んだり、走ったりすることができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①いろいろな方向に走ったり、低い障害物を走り越えることができる。 ・距離や方向を決めて走る。 ②低い障害物を用いてのリレー遊びでは、いろいろな間隔に並べられた低い障害物を走り越えることができる。	○簡単な遊び方を工夫すると共に、考えたことを友達に伝える。 ①走ったり跳んだりする動きを知り、自己に適した運動遊びの場を選ぶことができる。 ②友達のよい動きを見つけたりしている	○運動遊びに進んで取り組み、順番や決まりを守り誰とでもなかよく運動したり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けたりすること。
表現リズム遊び リズム遊び	4	身近な題材の特徴を捉えてそのものになり切って全身の動きを表現したり、軽快なリズムにのって踊ったりすることができる。	○運動遊びの楽しさに触れ、リズムに乗ったりして踊ることができる。 ・弾む、回る、スキップするなど、軽快なリズムに乗って踊ることができる。	○基本的な動き方やリズムの特徴を知り、動きを広げるためのいろいろな動きをみつけている。	○運動遊びに進んで取り組み、誰とでもなかよく踊ったり、場の安全に気を付けたりする。 ①リズムにのって、友達と気持ちを合わせて、進んで踊ろうとする。 ②約束やきまりを守り、友達とかかわり合って楽しく踊ろうとする。
体づくり運動 多様な動きをつくる運動遊び	5	基本的な体の動きを身に付け、動きの幅を広げる。	○体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、体の基本的な動きができる。 ・体を移動したりする動きや用具を操作したり力試しをしたりする動きができる。	○いろいろな運動遊びの行い方を知り、運動する場や使用する道具などを変えながら、いろいろな運動の仕方を見付けている。	○運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりする。 ①運動遊びに進んで取り組むことができる。 ②順番やきまりを守り、誰とでも仲よくする。 ③用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ④危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。
ゲーム ボール投げゲーム (的当てゲーム、シュートゲーム)	6	個人対個人で競い合ったり、集団対集団で競い合うことができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ・転がす、投げる、当てる、捕るなどの簡単なボール操作やボールを持たないときのゲームをすることができる。	○的当て遊びや攻めと守りのあるボールゲームの行い方を知るとともに、得点の方法などの規則を選んでいる。	○運動に進んで取り組み、規則を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①ボール投げゲームに進んで取り組む。 ②順番やきまりを守り、誰とでも仲よくする。 ③勝敗を受け入れる。 ④用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ⑤危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

運動器械・器具を使つての運動遊び マットを使った運動遊び	6	様々な動きに挑戦し、回転、移動などの、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。	○運動遊びの楽しさに触れ、マットを使った運動遊びではいろいろな方向への転がり、手で支えての体の保持や回転をすることができる。 ①マットに背中や腹などをつけていろいろな方向に転がる。 ・ゆりかご、前転がり、後ろ転がり、だるま転がりなど ②手や背中で体を支えているいろいろな姿勢で逆立ちしたり、移動したり体を反らすことができる。 ・背支持倒立、うさぎ跳び、かえるの足打ち、ブリッジなど	○簡単な遊び方を工夫すると共に、考えたことを友達に伝える。 ①坂道やジグザグなどの複数のコースから、いろいろな方向に転がることのできるような場を選ぶ。 ②運動遊ぶの動きを選ぶ。 ③友達のよい動きを見つけたたり、考えたりしたことを伝えている。	○運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりする。 ①運動遊びに進んで取り組むことができる。 ②順番やきまりを守り、誰とも仲よくする。 ③用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ④危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。
運動器械・器具を使つての運動遊び 鉄棒を使った運動遊び	4	様々な動きに挑戦し、回転、支持、ぶら下がりの、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。	○運動遊びの楽しさに触れ、鉄棒を使った運動遊びでは支持しての揺れや上がり下がり、ぶら下がりがりや易しい回転をすることができる。 ①腹や膝、手でぶら下がったり、揺れたりする。 ・ふとん干し、こうもり、ぶたの丸焼きなど ②体を伸ばして手で支えてバランスをとって止まる。 ・つばめ ③跳び上がりや跳び下り ④易しい回転 ・支持の姿勢から体を丸めて前に回って下りる	○簡単な遊び方を工夫すると共に、考えたことを友達に伝える。 ①手や足、腹でぶら下がった姿勢でじゃんけんをしたり、支持して体を揺らして遠くへ跳ぶ競走をしたりするなど、楽しくできる遊び方を選ぶことができる。	○運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりする。 ①運動遊びに進んで取り組むことができる。 ②順番やきまりを守り、誰とも仲よくする。 ③用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ④危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。
運動器械・器具を使つての運動遊び 跳び箱を使った運動遊び	6	様々な動きに挑戦し、跳び下りや手足での移動などの、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。	○運動遊びの楽しさに触れ、跳び箱を使った運動遊びでは跳び乗りや跳び下りをしたり、馬跳びなどをして遊ぶことができる。 ・踏み越し跳び ・支持でまたぎ乗り、またぎ下り ・馬跳び	○簡単な遊び方を工夫すると共に、考えたことを友達に伝える。 ①坂道やジグザグなどの複数のコースから、いろいろな方向に転がることのできるような場を選ぶ。 ②運動遊ぶの動きを選ぶ。 ③友達のよい動きを見つけたたり、考えたりしたことを伝えている。	○運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりする。 ①運動遊びに進んで取り組むことができる。 ②順番やきまりを守り、誰とも仲よくする。 ③用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ④危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

ゲーム 鬼遊び	9	個人対個人で競い合ったり、集団対集団で競い合うことができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①一定の区域で、逃げる、追いかける、陣地を取り合う。 ・一人鬼、手つなぎ鬼、子増やし鬼 ・宝取り鬼、ボール運び鬼	○簡単な規則を工夫したり、攻め方を決めたりすることができる。 ①提示された簡単な遊び方や規則の中から、楽しく鬼遊びができる場や得点の方法など、自分に適した遊び方や規則を選ぶこと。 ②少人数で連携して鬼をかわしたり、走り抜けたりする行いについて考えたことを友達に伝えること。	○運動に進んで取り組み、規則を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①鬼遊びに進んで取り組む。 ②順番やきまりを守り、誰とでも仲よくする。 ③勝敗を受け入れる。 ④用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ⑤危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。
走・跳の運動遊び 跳の運動遊び	6	リズムよく跳んだり、連続して跳んだりすることができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①助走をつけて片足で踏み切り、前方や上方に跳んだり、片足や両足で連続して跳んだりすることができる。 ・幅跳び遊び、ケンパー跳び遊び、ゴム跳び遊び	○簡単な遊び方を工夫すると共に、考えたことを友達に伝える。 ①走って跳び乗った後、手を叩いたり、回ったりして着地するなど、いろいろな着地の仕方を選ぶことができる。 ②友達のよい動きを見つけたりしている。	○運動遊びに進んで取り組み、順番や決まりを守り誰とでもなかよく運動したり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けたりすること。
ゲーム ボール蹴りゲーム(キックベース)	8	個人対個人で競い合ったり、集団対集団で競い合うことができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①ねらったところにボールをけったり止めたりすることができる。 ②フライを捕ることができる。	○簡単な規則を工夫したり、攻め方を決めたりすることができる。 ①キックベースボールの行い方を知っている。 ②ゲームの場や得点の方法など、ルールを工夫している。 ③ボールのけり方、止め方、捕り方などがわかり、攻め方・守り方を工夫している。	○運動に進んで取り組み、規則を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①キックベースに進んで取り組む。 ②順番やきまりを守り、誰とでも仲よくする。 ③勝敗を受け入れる。 ④用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ⑤危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。
体づくり運動 多様な動きをつくる運動遊び	6	基本的な体の動きを身に付け、動きの幅を広げる。	○体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、体の基本的な動きができる。 ・体を移動したりする動きや用具を操作したり力試しをしたりする動きができる。	○いろいろな運動遊びの行い方を知り、運動する場や使用する道具などを変えながら、いろいろな運動の仕方を見付けている。	○運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりする。 ①運動遊びに進んで取り組むことができる。 ②順番やきまりを守り、誰とでも仲よくする。 ③用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ④危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。

教科	体育	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
体づくり運動 体ほぐしの運動	12	基本的な体の動きを身に付け、動きの幅を広げる。	○体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、体の基本的な動きができる。 ①体ほぐしの運動では、自己の心と体の変化に気付いたり、みんなで関わったりすることができる。 ・伸び伸びとした動作でボール、なわ、フラフープなど用いた運動遊び、など ②多様な動きをつくる運動遊びでは、体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を移動する動き、力試しの動きをすることができる。 ・回る、片足バランス、寝転ぶ、起きる、など	○体をほぐしたり多様な動きをつくったりする遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。 ①できそうな運動遊びや、友達と一緒にいうと楽しい運動遊びを選ぶ。 ②友達のよい動きを見付けたり、工夫したり楽しい遊び方を友達に伝える。	○運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりする。 ①運動遊びに進んで取り組むことができる。 ②順番やきまりを守り、誰とも仲よくする。 ③用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ④危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。
運動器械・器具を使つての運動遊び 固定施設を使った運動遊び	6	様々な動きに挑戦し、ぶら下がり、移動などの、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。	○運動遊びの楽しさに触れ、固定施設を使った遊びでは、登り下りや懸垂移行。渡り歩きや跳び下りをする事ができる。 ・ジャングルジム、雲梯、登り棒、肋木、平均台など	○簡単な遊び方を工夫すると共に、考えたことを友達に伝える。 ①いろいろな遊具での簡単な遊び方を知っている。 ②遊ぶ遊具を変えながら、いろいろな遊び方を見つけている。 ③場や遊び方を選んだり、友達のよい動きを見付けたりしている	○運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりする。 ①運動遊びに進んで取り組むことができる。 ②順番やきまりを守り、誰とも仲よくする。 ③用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ④危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。
表現リズム遊び リズム遊び	12	身近な題材の特徴を捉えてそのものになり切って全身の動きを表現したり、軽快なリズムにのって踊ったりすることができる。	○運動遊びの楽しさに触れ、題材になりきったりリズムに乗ったりして踊ることができる。 ①表現遊びでは、身近な題材の特徴を捉え全身で踊る。 ・鳥、昆虫、動物などの多様な感じの動きを含むもの ・飛行機、遊園地の乗り物などの速さに変化のある動きを含むもの	○身近な題材の特徴を捉えて踊ったり、軽快なリズムに乗って踊ったりする簡単な踊り方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝える。 ①題材にふさわしい様子や動きを選んだり見付けたりしている。 ②リズムの特徴を捉えた動きを選んだり見付けたりしている。 ③よい動きを見付けたり考えたりしたことを友達に伝えている。	○運動遊びに進んで取り組み、誰ともなかよく踊ったり、場の安全に気を付けたりする。 ①リズムにのって、友達と気持ちを合わせて、進んで踊ろうとする。 ②約束やきまりを守り、友達とかかわり合って楽しく踊ろうとする。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

水遊び	12	水につかって歩いたり走ったり、水にもぐったり浮いたり基本的な動きを身に付ける。	○運動遊びの楽しさに触れ、動きを身に付けることができる。 ①水の中を移動する運動遊びでは、水につかって歩いたり走ったりすることができる。 ・まねっこ遊び、リレー遊び、いろいろな姿勢で歩く、自由に方向や速さを変えて走る、など。 ②もぐる・浮く運動遊びでは、息を止めたり吐いたりしながら、水にもぐったり浮いたりすることができる。 ・石拾い、水中ジャンケン、伏し浮き、パブリング、ポビングなど	○水の中を移動したり、もぐったり浮いたりする簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝える。 ①いろいろな水遊びの遊び方を知っている。 ②自分の力に合った遊びを選んでいる。 ③いろいろな水遊びの遊び方を工夫している。	○運動に進んで取り組み、誰とでも仲良く踊ったり、友達の動きや考えを認めたり、場の安全に気を付けたりする。 ①水遊びに進んで取り組もうとする。 ②順番を守ったり、きまりや約束を守ったりして、仲よく、安全に水遊びをしようとする。
運動器械・器具を使っの運動遊び マットを使った運動遊び	6	様々な動きに挑戦し、回転、移動などの、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。	○運動遊びの楽しさに触れ、マットを使った運動遊びではいろいろな方向への転がり、手で支えての体の保持や回転をすることができる。 ①マットに背中や腹などをつけていろいろな方向に転がる。 ・ゆりかご、前転がり、後ろ転がり、だるま転がりなど ②手や背中で体を支えているいろいろな姿勢で逆立ちしたり、移動したり体を反らすことができる。 ・背支持倒立、うさぎ跳び、かえるの足打ち、ブリッジなど	○簡単な遊び方を工夫すると共に、考えたことを友達に伝える。 ①坂道やジグザグなどの複数のコースから、いろいろな方向に転がることのできるような場を選ぶ。 ②運動遊ぶの動きを選ぶ。 ③友達のよい動きを見つけた、考えたりしたことを伝えている。	○運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりする。 ①運動遊びに進んで取り組むことができる。 ②順番やきまりを守り、誰とでも仲よくする。 ③用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ④危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。
運動器械・器具を使っの運動遊び 鉄棒を使った運動遊び	4	様々な動きに挑戦し、回転、支持、ぶら下がりの、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。	○運動遊びの楽しさに触れ、鉄棒を使った運動遊びでは支持しての揺れや上がり下がり、ぶら下がりや易しい回転をすることができる。 ①腹や膝、手でぶら下がったり、揺れたりする。 ・ふとん干し、こうもり、ぶたの丸焼きなど ②体を伸ばして手で支えてバランスをとって止まる。 ・つばめ ③跳び上がりや跳び下り ④易しい回転 ・支持の姿勢から体を丸めて前に回って下りる	○簡単な遊び方を工夫すると共に、考えたことを友達に伝える。 ①手や足、腹でぶら下がった姿勢でじゃんけんをしたり、支持して体を揺らして遠くへ跳ぶ競走をしたりするなど、楽しくできる遊び方を選ぶことができる。	○運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりする。 ①運動遊びに進んで取り組むことができる。 ②順番やきまりを守り、誰とでも仲よくする。 ③用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ④危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

走・跳の運動遊び ジグザグ走	14	いろいろなレーンを走ることができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①いろいろな方向に走ったり、低い障害物を走り越えることができる。 ・距離や方向を決めて走る。 ②折り返しリレー遊び、低い障害物を用いてのリレー遊び	○簡単な遊び方を工夫すると共に、考えたことを友達に伝える。 ①直線や曲線、ジグザグなどいろいろな運動遊びの中から、自己に適した運動遊びの場を選ぶことができる。 ②友達のよい動きを見つけたりしている	○運動遊びに進んで取り組み、順番や決まりを守り誰とでもなかよく運動したり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けたりすること。
走・跳の運動遊び 跳の運動遊び	6	リズムよく跳んだり、連続して跳んだりすることができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①助走をつけて片足で踏み切り、前方や上方に跳んだり、片足や両足で連続して跳んだりすることができる。 ・幅跳び遊び、ケンパー跳び遊び、ゴム跳び遊び	○簡単な遊び方を工夫すると共に、考えたことを友達に伝える。 ①走って跳び乗った後、手を叩いたり、回ったりして着地するなど、いろいろな着地の仕方を選ぶことができる。 ②友達のよい動きを見つけたりしている。	○運動遊びに進んで取り組み、順番や決まりを守り誰とでもなかよく運動したり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けたりすること。
運動器械・器具を使つての運動遊び 跳び箱を使った運動遊び	7	様々な動きに挑戦し、跳び下りや手足での移動などの、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。	○運動遊びの楽しさに触れ、跳び箱を使った運動遊びでは跳び乗りや跳び下りをしたり、馬跳びなどをして遊ぶことができる。 ・踏み越し跳び ・支持でまたぎ乗り、またぎ下り ・馬跳び	○簡単な遊び方を工夫すると共に、考えたことを友達に伝える。 ①坂道やジグザグなどの複数のコースから、いろいろな方向に転がることができるような場を選ぶ。 ②運動遊ぶの動きを選ぶ。 ③友達のよい動きを見つけたり、考えたりしたことを伝えている。	○運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりする。 ①運動遊びに進んで取り組むことができる。 ②順番やきまりを守り、誰とでも仲よくする。 ③用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ④危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。
ゲーム ボール投げゲーム(ドッジボール)	6	個人対個人で競い合ったり、集団対集団で競い合うことができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①ねらったところにボールを投げることができる。 ②体をひねったりしてボールをかわすことができる。 ③ボールを両手で受けることができる。	○簡単な規則を工夫したり、攻め方を決めたりすることができる。 ①いろいろなドッジボールの行い方を知っている。 ②ゲームの場や得点の方法など、ルールを工夫している。 ③ボールの投げ方、捕り方、かわし方などがわかり、攻め方・守り方を工夫している。	○運動に進んで取り組み、規則を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①ドッジボールに進んで取り組む。 ②順番やきまりを守り、誰とでも仲よくする。 ③勝敗を受け入れる。 ④用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ⑤危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

ゲーム ボール蹴りゲーム(キックベース)	9	個人対個人で競い合ったり、集団対集団で競い合うことができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①ねらったところにボールをけることができる。 ②ボールを投げたり、止めたりすることができる。 ③フライを捕ることができる。	○簡単な規則を工夫したり、攻め方を決めたりすることができる。 ①キックベースボールの行い方を知っている。 ②ゲームの場や得点の方法など、ルールを工夫している。 ③ボールのけり方、止め方、捕り方などがわかり、攻め方・守り方を工夫している。	○運動に進んで取り組み、規則を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①キックベースに進んで取り組む。 ②順番やきまりを守り、誰とでも仲よくする。 ③勝敗を受け入れる。 ④用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ⑤危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。
ゲーム 鬼遊び	9	個人対個人で競い合ったり、集団対集団で競い合うことができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①一定の区域で、逃げる、追いかける、陣地を取り合う。 ・一人鬼、手つなぎ鬼、子増やし鬼 ・宝取り鬼、ボール運び鬼	○簡単な規則を工夫したり、攻め方を決めたりすることができる。 ①提示された簡単な遊び方や規則の中から、楽しく鬼遊びができる場や得点の方法など、自分に適した遊び方や規則を選ぶこと。 ②少人数で連携して鬼をかわしたり、走り抜けたりする行いについて考えたことを友達に伝えること。	○運動に進んで取り組み、規則を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①鬼遊びに進んで取り組む。 ②順番やきまりを守り、誰とでも仲よくする。 ③勝敗を受け入れる。 ④用具の準備や片付けを友達と一緒にする。 ⑤危険やぶつかることがないかなど、場の安全に気を付ける。

教科	体育	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
器械運動 鉄棒運動	7	基本的な動きや技を身に付けるようにする。	○運動の楽しさや喜びに触れ、支持系の基本的技を身に付ける。 ①腹を鉄棒にあけて前に回る。 前回り下り、前方支持回転、片足踏み越し下り。 ②足を鉄棒にかけて前に回る。 ・膝掛け上がり、など。 ③腹を鉄棒にかけて後ろに回る。 ・逆上がり、後方支持回転など。 ④足を鉄棒に掛けて後ろに回る。 ・後方もも掛け回転、など	○自己の能力に適した課題を見付け、技ができるようになるための活動を工夫することができる。 ①技のできばえを視覚的に振り返る。 ②自分の力に合った課題に取り組み解決しやすい練習の場所を選ぶ。 ③自分のめあてに合った練習のしかたがわかり、工夫して取り組んでいる。	○運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動したり、場や器械・器具の安全に気を付けたりする。 ①回転したり、支持したり、基本的な技に進んで取り組む。 ②みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ③同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。
器械運動 マット運動	7	基本的な動きや技を身に付けるようにする。	○運動の楽しさや喜びに触れ、回転系や功技系の基本的な技を身に付ける。 ①背中をマットに接して回転する。 ・前転、開脚前転、後転、開脚後転、伸膝後転、など ②手や足の支えで回転する。 ・補助倒立ブリッジ、倒立ブリッジ、側方倒立回転、など ③手や足の支えで回転する。(はね起き) ・首はね起き、など ④バランスをとりながら静止する。 ・壁倒立、補助倒立、など	○自己の能力に適した課題を見付け、技ができるようになるための活動を工夫することができる。 ①技のできばえを視覚的に振り返る。 ②自分の力に合った課題に取り組み解決しやすい練習の場所を選ぶ。 ③自分のめあてに合った練習のしかたがわかり、工夫して取り組んでいる。	○運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動したり、場や器械・器具の安全に気を付けたりする。 ①回転したり、支持したり、基本的な技に進んで取り組む。 ②みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ③同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

走・跳の運動 かけっこ・リレー	5	調子よく走ったり、バトンの受け渡したり、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①距離を決めて調子よく走る。 ・いろいろな走り出しの姿勢から素早く走り始める。 ・腕を前後に大きく振る。 ②走りながらバトンの受け渡しをすることができる。	○自己の能力に適した課題を見付け、動きを身に付けるための活動や競争の仕方を工夫する。 ①自分の課題を見付ける。 ②自己の課題に応じた練習場所を選ぶ。	○運動に進んで取り組み、決まりを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①かけっこ・リレーに進んで取り組もうとしている。 ②かけっこ・リレーの行い方のきまりを守り、友達と励まし合って、練習や競走をしようとしている。 ③勝ち負けを素直に認めようとしている。 ⑤コースや練習の場の安全を確かめようとしている。
表現運動 リズムダンス	6	イメージやリズムの世界に没入してなりきって踊ることを楽しむ。	○表したい感じを表現したりリズムに乗ったりして踊ることができる。 ①表現では、身近な生活などの題材からその主な特徴をとらえ、対比する動きを組み合わせてたり繰り返したりして踊ること。 ②リズムダンスでは、軽快なリズムに乗って全身で踊ること。	○題材やリズムの特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫することができる。 ①題材やリズムの特徴を知り、自己の能力にあった課題を選ぶ。 ②友達のよい動きを取り入れる。 ③表したい感じや様子にふさわしい動きで踊っていたかどうか見合う。 ④リズムダンスで工夫した動きを伝える。	○運動に進んで取り組み、誰とでも仲良く踊ったり、友達の動きや考えを認めたり、場の安全に気を付けたりする。 ①表したい感じをひと流れの動きで踊ったり、軽快なリズムに乗って全身で踊ったりする運動に進んで取り組むことができる。 ②友達の動きや楽しく踊るための友達の考えを認める。
ボール運動 キックベースボール	5	規則を工夫したり作戦を選んだり、集団対集団で友達と力を合わせて競い合ったりする楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、攻守を交代する易しいゲームをする。 ①転がるボールをフェアグラウンド内に蹴ることができる。 ②向かってくるボールの正面に移動することができる。 ③ベースに向かって全力で走り、かけ抜けることができる。	○規則を工夫したり、簡単な作戦を選んだりするとともに考えたことを友達に伝える。 ①誰もが参加することができるように、規則を工夫する。 ②友達の正面に移動する動きのよさを友達に伝える。	○運動に進んで取り組み、規則を守り、誰とでも仲良く運動したり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる
保健 健康な生活 けんこうというたからもの	1	心や体の調子が良いなどの健康の状態は、主体の要因や周囲の環境の要因が関わっていることを理解できるようにする。	○健康の状態には主体の要因や周囲の環境の要因が関わっていることを理解できる。	○健康な生活に関わることから課題を見付け、健康な生活を目指す視点から、解決の方法を考え、それを伝えている。 ①自分の生活を振り返り、健康にはどんなことが関わっているか考え伝えることができる。	○学習活動に粘り強く取り組む中で、健康な生活の大切さに気付き、健康な生活についての学習活動に進んで取り組もうとしている。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

水泳運動 浮いて進む運動 もぐる・浮く運動	12	け伸びや初歩的な泳ぎ、もぐる・浮くなどの基本的な動きや技能を身に付ける。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①浮いて進む運動は、け伸びや初歩的な泳ぎをすることができる。 ・呼吸しながらのばた足、かえる足泳ぎなど ②もぐる・浮く運動は、呼吸を調整しながらいろいろなもぐり方をする。 ・け伸び、初歩的な泳ぎ、など	○自己の能力に適した課題をもち、動きを身に付けるための活動を工夫できるようにする。 ①自己で決めた距離や回数に挑戦することで自己の課題を見付ける。 ②体をまっすぐに伸ばしたけ伸びをする。 ③手や足をバランスよく動かし、呼吸しながら進む。	○運動に進んで取り組み、きまりを守り、誰とも仲良く運動したり、友達の考えを認めたり、水泳運動の心得を守って安全に気を付けたりすることができる ①初歩的な泳ぎをしたり、いろいろなもぐり方や浮き方をしたりするなど進んで取り組む。 ②水泳運動の決まりを守って誰とも仲良く励まし合う。 ③友達(バディ)と協力したり、補助し合ったり、声をかけ合ったりして練習しようとしている。 ④友達と協力して、補助具などの準備や後片づけをしようとしている。
走・跳の運動 幅跳び	4	基本的な動きや技能を身に付ける。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①短い助走から踏み切って跳ぶことができる。 ②膝を柔らかく曲げて、両足で着地することができる。	○自己の能力に適した課題を見付け、動きを身に付けるための活動や競争の仕方を工夫する。 ①自分の課題を見付ける。 ②自己の課題に応じた練習場所を選ぶ。	○運動に進んで取り組み、決まりを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①幅跳びに進んで取り組もうとしている。 ②練習の場の安全を確かめようとしている。
走・跳の運動 小型ハードル走	6	基本的な動きや技能を身に付ける。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①インターバルの距離や小型ハードルに高さに応じたいろいろなリズムで走り越えることができる。 ②一定のリズム走り越えることができる。	○自己の能力に適した課題を見付け、動きを身に付けるための活動や競争の仕方を工夫する。 ①自分の課題を見付ける。 ②自己の課題に応じた練習場所を選ぶ。	○運動に進んで取り組み、決まりを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①小型ハードル走に進んで取り組もうとしている。 ②互いの動きを見合ったり、よさや課題を伝え合ったりするとき、友達の考えを認める。 ③練習の場の安全を確かめようとしている。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

走・跳の運動 高跳び	4	基本的な動きや技能を身に付ける。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①短い助走から踏み切って跳ぶことができる。 ②膝を柔らかく曲げて、両足で着地することができる。	○自己の能力に適した課題を見付け、動きを身に付けるための活動や競争の仕方を工夫する。 ①自分の課題を見付ける。 ②自己の課題に応じた練習場所を選ぶ。	○運動に進んで取り組み、決まりを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①高跳びに進んで取り組もうとしている。 ②互いの動きを見合ったり、よさや課題を伝え合ったりするとき、友達の考えを認める。 ②練習の場の安全を確かめようとしている。
体づくり運動 体ほぐしの運動 多様な動きをつくる運動	8	手軽な運動を行うことを通して自己の心との状態に気付いたり、みんなで関わりあったりするとともに、基本的な体の動きの幅を更に広げることができる。	○運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わったり、基本的な動きを身に付けることができる。 ①体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体の変化に気付いたり、みんなで関わったりする。 ②多様な動きをつくる運動では、体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を操作する動き、力試しの動きをし、それらを組み合わせる。	○自己の課題を見付け、その解決のための活動を工夫し、考えたことを友達に伝える。 ①心地よさを味わえる運動を選んだり、楽しく運動しながら基本的な動きを高める。 ②運動の楽しさや心地よさを味わったり様々な基本的な体の動きを身に付けたりするために行い方を選ぶ。	○運動に進んで取り組み、誰とでも仲良くきまりを守り、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。
器械運動 跳び箱運動	7	基本的な動きや技を身に付けるようにする。	○運動の楽しさや喜びに触れ、切り返し系や回転系の基本的な技を身に付ける。 ①跳び箱上に支持し、回転方向を切り返して飛び越す。 ・開脚跳び、など ②跳び箱上を回転しながら飛び越す。 ・台上前転、伸膝台上前転、など	○自己の能力に適した課題を見付け、技ができるようになるための活動を工夫することができる。 ①技のできばえを視覚的に振り返る。 ②自分の力に合った課題に取り組み解決しやすい練習の場所を選ぶ。 ③自分のめあてに合った練習のしかたがわかり、工夫して取り組んでいる。	○運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動したり、場や器械・器具の安全に気を付けたりする。 ①回転したり、支持したり、基本的な技に進んで取り組む。 ②みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ③同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。
保健 健康な生活 けんこうによい一日の生活	1	毎日健康に過ごすためには、運動、食事、休養および睡眠の調和のとれた生活を続けることが必要であることを理解できるようにする。	○健康を保持増進するには、運動、食事、休養および睡眠の調和の取れた生活など1日の生活の仕方が深く関わっていることを理解している。	○健康な生活に関わることから課題を見付け、健康な生活を目指す視点から、解決の方法を考え、それを伝えていく。 ①1日の生活の仕方と健康との関わりに気付き、課題を見付ける。	○学習活動に粘り強く取り組む中で、健康な生活の大切さに気付き、健康な生活についての学習活動に進んで取り組もうとしている。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

ボール運動 ボールシュートゲーム	6	ルールや作戦を工夫したり、集団対集団の攻防によって仲間と力を合わせて競い合ったりする楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、その技能を身に付け、簡易化されたゲームをすることができる。 ①パスを出すことができる。 ②空いている場所に素早く動くことができる。 ②シュートを打つことができる。	○規則を工夫したり、簡単な作戦を選んだりするとともに考えたことを友達に伝える。 ①誰もが参加することができるように、規則を工夫する。 ②ボールを持っている人とボールを持っていない人の役割をふまえた作戦を選ぶ。 ③友達の正面に移動する動きのよさを友達に伝える。	○運動に進んで取り組み、規則を守り、誰とでも仲良く運動したり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる
ボール運動 タグラグビー	5	ルールや作戦を工夫したり、集団対集団の攻防によって仲間と力を合わせて競い合ったりする楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、その技能を身に付け、簡易化されたゲームをすることができる。 ①ボールを持ったときにゴールに体を向けることができる。 ②味方にボールを手渡したり、パスを出したり、ゴールにボールを持ち込んだりすることができる。 ③ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に移動することができる。	○規則を工夫したり、簡単な作戦を選んだりするとともに考えたことを友達に伝える。 ①誰もが参加することができるように、規則を工夫する。 ②ボールを持っている人とボールを持っていない人の役割をふまえた作戦を選ぶ。 ③友達の正面に移動する動きのよさを友達に伝える。	○運動に進んで取り組み、規則を守り、誰とでも仲良く運動したり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる
ボール運動 ラインサッカー	5	規則を工夫したり作戦を選んだり、集団対集団で友達と力を合わせて競い合ったりする楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、その技能を身に付け、簡易化されたゲームをすることができる。 ①ボールを持ったときにゴールに体を向けることができる。 ②味方にボールを手渡したり、パスを出したり、ゴールにボールを持ち込んだりすることができる。 ③ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に移動することができる。	○規則を工夫したり、簡単な作戦を選んだりするとともに考えたことを友達に伝える。 ①誰もが参加することができるように、規則を工夫する。 ②ボールを持っている人とボールを持っていない人の役割をふまえた作戦を選ぶ。 ③友達の正面に移動する動きのよさを友達に伝える。	○運動に進んで取り組み、規則を守り、誰とでも仲良く運動したり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる
ボール運動 プレルボール	6	規則を工夫したり作戦を選んだり、集団対集団で友達と力を合わせて競い合ったりする楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、その技能を身に付け、簡易化されたゲームをすることができる。 ①いろいろな高さのボールを片手、両手で相手コートに返球することができる。 ②ボールの方向に体を向けたり、ボールの落下点やボールを操作しやすい位置に移動したりすることができる。	○規則を工夫したり、簡単な作戦を選んだりするとともに考えたことを友達に伝える。 ①誰もが参加することができるように、規則を工夫する。 ②ボールを手で打ち返すとき、強さや方向を変えてはじいた工夫を友達に伝える。	○運動に進んで取り組み、規則を守り、誰とでも仲良く運動したり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

保健 健康な生活 体のせいけつとけんこう けんこうによいかんきょう	2	毎日健康に過ごすには、体の清潔を保つことや、明るさの調節、換気などの生活環境を整えることなどが必要であることを理解できるようにする。	○健康の状態には、体を清潔に保つことや生活環境を整えることが必要であることを理解している。	○健康な生活に関わることから課題を見付け、健康な生活を目指す視点から、解決の方法を考え、それを伝えている。 ①1日の生活の仕方と健康との関わりに気付き、課題を見付ける。	○学習活動に粘り強く取り組む中で、健康な生活の大切さに気付き、健康な生活についての学習活動に進んで取り組もうとしている。
---	---	--	---	---	--

教科	体育	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
器械運動 鉄棒運動	7	基本的な動きや技を身に付けるようにする。	○運動の楽しさや喜びに触れ、支持系の基本的技を身に付ける。 ①腹を鉄棒にあけて前に回る。 前回り下り、前方支持回転、片足踏み越し下り。 ②足を鉄棒にかけて前に回る。 ・膝掛け上がり、前方もも掛け回転など。 ③腹を鉄棒にかけて後ろに回る。 ・逆上がり、後方支持回転など。 ④足を鉄棒に掛けて後ろに回る。 ・後方もも掛け回転、両膝掛け振動下りなど	○自己の能力に適した課題を見付け、技ができるようになるための活動を工夫することができる。 ①技のできばえを視覚的に振り返る。 ②自分の力に合った課題に取り組み解決しやすい練習の場所を選ぶ。 ③自分のめあてに合った練習のしかたがわかり、工夫して取り組んでいる。	○運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動したり、場や器械・器具の安全に気を付けたりする。 ①回転したり、支持したり、基本的な技に進んで取り組む。 ②みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ③同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。
器械運動 マット運動	7	基本的な動きや技を身に付けるようにする。	○運動の楽しさや喜びに触れ、回転系や功技系の基本的な技を身に付ける。 ①背中をマットに接して回転する。 ・前転、開脚前転、後転、開脚後転、伸膝後転、など ②手や足の支えで回転する。 ・補助倒立ブリッジ、倒立ブリッジ、側方倒立回転、ロンダート、など ③手や足の支えで回転する。(はね起き) ・首はね起き、頭はね起き、など ④バランスをとりながら静止する。 ・壁倒立、補助倒立、頭倒立、など	○自己の能力に適した課題を見付け、技ができるようになるための活動を工夫することができる。 ①技のできばえを視覚的に振り返る。 ②自分の力に合った課題に取り組み解決しやすい練習の場所を選ぶ。 ③自分のめあてに合った練習のしかたがわかり、工夫して取り組んでいる。	○運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動したり、場や器械・器具の安全に気を付けたりする。 ①回転したり、支持したり、基本的な技に進んで取り組む。 ②みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ③同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

走・跳の運動 かけっこ・リレー	5	調子よく走ったり、バトンの受け渡したり、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①距離を決めて調子よく走る。 ・いろいろな走り出しの姿勢から素早く走り始める。 ・腕を前後に大きく振る。 ②走りながらバトンの受け渡しをすることができる。	○自己の能力に適した課題を見付け、動きを身に付けるための活動や競争の仕方を工夫する。 ①自分の課題を見付ける。 ②自己の課題に応じた練習場所を選ぶ。	○運動に進んで取り組み、決まりを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①かけっこ・リレーに進んで取り組もうとしている。 ②かけっこ・リレーの行い方のきまりを守り、友達と励まし合って、練習や競走をしようとしている。 ③勝ち負けを素直に認めようとしている。 ⑤コースや練習の場の安全を確かめようとしている。
表現運動 リズムダンス	6	イメージやリズムの世界に没入してなりきって踊ることを楽しむ。	○表したい感じを表現したりリズムに乗ったりして踊ることができる。 ①表現では、身近な生活などの題材からその主な特徴をとらえ、対比する動きを組み合わせたり繰り返したりして踊ること。 ②リズムダンスでは、軽快なリズムに乗って全身で踊ること。	○題材やリズムの特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫することができる。 ①題材やリズムの特徴を知り、自己の能力にあった課題を選ぶ。 ②友達のよい動きを取り入れる。 ③表したい感じや様子にふさわしい動きで踊っていたかどうか見合う。 ④リズムダンスで工夫した動きを伝える。	○運動に進んで取り組み、誰とでも仲良く踊ったり、友達の動きや考えを認めたり、場の安全に気を付けたりする。 ①表したい感じをひと流れの動きで踊ったり、軽快なリズムに乗って全身で踊ったりする運動に進んで取り組むことができる。 ②友達の動きや楽しく踊るための友達の考えを認める。
ボール運動 ティーボール	3	規則を工夫したり作戦を選んだり、集団対集団で友達と力を合わせて競い合ったりする楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、攻守を交代する易しいゲームをする。 ①ボールをフェアグラウンド内に打つことができる。 ②投げる手と反対の足を一步前に踏み出してボールを投げるができる。 ③向かってくるボールの正面に移動することができる。 ④ベースに向かって全力で走り、かけ抜けることができる。	○規則を工夫したり、簡単な作戦を選んだりするとともに考えたことを友達に伝える。 ①誰もが参加することができるように、規則を工夫する。 ②ボールを持っている人とボールを持っていない人の役割をふまえた作戦を選ぶ。 ③友達の正面に移動する動きのよさを友達に伝える。	○運動に進んで取り組み、規則を守り、誰とでも仲良く運動したり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる
保健 体の成長とわたし 育ちゆくわたしたちの体	1	体の発育・発達に関する課題を見付け、よりよい解決に向けて考える活動を通して、体が年齢に伴って変化すること、体の発育・発達には個人差があることを理解できるようにする。	○体は年齢に伴って変化すること、体の発育には個人差があることを理解できるようにする。	○体の発育・発達に関わることから課題を見付け、体のよりよい発育・発達を目指す視点から、適切な方法を考え、それを伝えている。 ①身長伸び方から、自分の成長を振り返る。	○学習活動に粘り強く取り組む中で、体が発育・発達することやその大切さに気付き、年齢による発育・発達野仕方や、発育・発達によい生活の仕方についての学習活動に進んで取り組もうとしている。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

水泳運動 浮いて進む運動 もぐる・浮く運動	12	け伸びや初歩的な泳ぎ、もぐる・浮くなどの基本的な動きや技能を身に付ける。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①浮いて進む運動は、け伸びや初歩的な泳ぎをすることができる。 ・呼吸しながらのばた足、かえる足泳ぎなど ②もぐる・浮く運動は、呼吸を調整しながらいろいろなもぐり方をする。 ・け伸び、初歩的な泳ぎ、など	○自己の能力に適した課題をもち、動きを身に付けるための活動を工夫できるようにする。 ①自己で決めた距離や回数に挑戦することで自己の課題を見付ける。 ②体をまっすぐに伸ばしたけ伸びをする。 ③手や足をバランスよく動かし、呼吸しながら進む。	○運動に進んで取り組み、きまりを守り、誰とも仲良く運動したり、友達の考えを認めたり、水泳運動の心得を守って安全に気を付けたりすることができる ①初歩的な泳ぎをしたり、いろいろなもぐり方や浮き方をしたりするなど進んで取り組む。 ②水泳運動の決まりを守って誰とも仲良く励まし合う。 ③友達(バディ)と協力したり、補助し合ったり、声をかけ合ったりして練習しようとしている。 ④友達と協力して、補助具などの準備や後片づけをしようとしている。
走・跳の運動 幅跳び	4	基本的な動きや技能を身に付ける。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①短い助走から踏み切って跳ぶことができる。 ②膝を柔らかく曲げて、両足で着地することができる。	○自己の能力に適した課題を見付け、動きを身に付けるための活動や競争の仕方を工夫する。 ①自分の課題を見付ける。 ②自己の課題に応じた練習場所を選ぶ。	○運動に進んで取り組み、決まりを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①幅跳びに進んで取り組もうとしている。 ②練習の場の安全を確かめようとしている。
走・跳の運動 小型ハードル走	6	基本的な動きや技能を身に付ける。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①インターバルの距離や小型ハードルに高さに応じたいろいろなリズムで走り越えることができる。 ②一定のリズム走り越えることができる。	○自己の能力に適した課題を見付け、動きを身に付けるための活動や競争の仕方を工夫する。 ①自分の課題を見付ける。 ②自己の課題に応じた練習場所を選ぶ。	○運動に進んで取り組み、決まりを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①小型ハードル走に進んで取り組もうとしている。 ②互いの動きを見合ったり、よさや課題を伝え合ったりするとき、友達の考えを認める。 ③練習の場の安全を確かめようとしている。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

走・跳の運動 高跳び	4	基本的な動きや技能を身に付ける。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その動きを身に付けることができる。 ①短い助走から踏み切って跳ぶことができる。 ②膝を柔らかく曲げて、両足で着地することができる。	○自己の能力に適した課題を見付け、動きを身に付けるための活動や競争の仕方を工夫する。 ①自分の課題を見付ける。 ②自己の課題に応じた練習場所を選ぶ。	○運動に進んで取り組み、決まりを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①高跳びに進んで取り組もうとしている。 ②互いの動きを見合ったり、よさや課題を伝え合ったりするとき、友達の考えを認める。 ②練習の場の安全を確かめようとしている。
体づくり運動 体ほぐしの運動 多様な動きをつくる運動	8	手軽な運動を行うことを通して自己の心との状態に気付いたり、みんなで関わりあったりするとともに、基本的な体の動きの幅を更に広げることができる。	○運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わったり、基本的な動きを身に付けることができる。 ①体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体の変化に気付いたり、みんなで関わったりする。 ②多様な動きをつくる運動では、体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を操作する動き、力試しの動きをし、それらを組み合わせる。	○自己の課題を見付け、その解決のための活動を工夫し、考えたことを友達に伝える。 ①心地よさを味わえる運動を選んだり、楽しく運動しながら基本的な動きを高める。 ②運動の楽しさや心地よさを味わったり様々な基本的な体の動きを身に付けたりするために行い方を選ぶ。	○運動に進んで取り組み、誰とでも仲良くきまりを守り、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。
器械運動 跳び箱運動	7	基本的な動きや技を身に付けるようにする。	○運動の楽しさや喜びに触れ、切り返し系や回転系の基本的な技を身に付ける。 ①跳び箱上に支持し、回転方向を切り返して飛び越す。 ・開脚跳び、かかえ込み跳び、など ②跳び箱上を回転しながら飛び越す。 ・台上前転、伸膝台上前転、首はね跳び、頭はね跳び、など	○自己の能力に適した課題を見付け、技ができるようになるための活動を工夫することができる。 ①技のできばえを視覚的に振り返る。 ②自分の力に合った課題に取り組み解決しやすい練習の場所を選ぶ。 ③自分のめあてに合った練習のしかたがわかり、工夫して取り組んでいる。	○運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動したり、場や器械・器具の安全に気を付けたりする。 ①回転したり、支持したり、基本的な技に進んで取り組む。 ②みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ③同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。
保健 体の成長とわたし 思春期にあらわれる変化	2	体の発育・発達に関する課題を見付け、よりよい解決に向けて考える活動を通して、思春期になると体に変化が起こり、異性への関心も芽生えることが理解できるようにする。	○体は思春期になると次第に大人への体に近づき、体つきが変わったり、初経、精通などが起こったりすること、また、異性への関心が芽生えることを理解できるようにする。	○体の発育・発達に関わることから課題を見つけ、体のよりよい発育・発達を目指す視点から、適切な方法を考え、それを伝えている。 ①思春期に体に現れるその他の変化について調べる。	○学習活動に粘り強く取り組む中で、体が発育・発達することやその大切さに気付き、年齢による発育・発達野仕方や、発育・発達によい生活の仕方についての学習活動に進んで取り組もうとしている。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

ボール運動 ポートボール	6	ルールや作戦を工夫したり、集団対集団の攻防によって仲間と力を合わせて競い合ったりする楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、その技能を身に付け、簡易化されたゲームをすることができる。 ①パスを出すことができる。 ②空いている場所に素早く動くことができる。 ②シュートを打つことができる。	○規則を工夫したり、簡単な作戦を選んだりするとともに考えたことを友達に伝える。 ①誰もが参加することができるように、規則を工夫する。 ②ボールを持っている人とボールを持っていない人の役割をふまえた作戦を選ぶ。 ③友達の正面に移動する動きのよさを友達に伝える。	○運動に進んで取り組み、規則を守り、誰とでも仲良く運動したり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる
ボール運動 タグラグビー	5	ルールや作戦を工夫したり、集団対集団の攻防によって仲間と力を合わせて競い合ったりする楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、その技能を身に付け、簡易化されたゲームをすることができる。 ①ボールを持ったときにゴールに体を向けることができる。 ②味方にボールを手渡したり、パスを出したり、ゴールにボールを持ち込んだりすることができる。 ③ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に移動することができる。	○規則を工夫したり、簡単な作戦を選んだりするとともに考えたことを友達に伝える。 ①誰もが参加することができるように、規則を工夫する。 ②ボールを持っている人とボールを持っていない人の役割をふまえた作戦を選ぶ。 ③友達の正面に移動する動きのよさを友達に伝える。	○運動に進んで取り組み、規則を守り、誰とでも仲良く運動したり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる
ボール運動 ラインサッカー	5	規則を工夫したり作戦を選んだり、集団対集団で友達と力を合わせて競い合ったりする楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、その技能を身に付け、簡易化されたゲームをすることができる。 ①ボールを持ったときにゴールに体を向けることができる。 ②味方にボールを手渡したり、パスを出したり、ゴールにボールを持ち込んだりすることができる。 ③ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に移動することができる。	○規則を工夫したり、簡単な作戦を選んだりするとともに考えたことを友達に伝える。 ①誰もが参加することができるように、規則を工夫する。 ②ボールを持っている人とボールを持っていない人の役割をふまえた作戦を選ぶ。 ③友達の正面に移動する動きのよさを友達に伝える。	○運動に進んで取り組み、規則を守り、誰とでも仲良く運動したり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる
ボール運動 キャッチバレーボール	6	規則を工夫したり作戦を選んだり、集団対集団で友達と力を合わせて競い合ったりする楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、その技能を身に付け、簡易化されたゲームをすることができる。 ①いろいろな高さのボールを片手、両手で相手コートに返球することができる。 ②ボールの方向に体を向けたり、ボールの落下点やボールを操作しやすい位置に移動したりすることができる。	○規則を工夫したり、簡単な作戦を選んだりするとともに考えたことを友達に伝える。 ①誰もが参加することができるように、規則を工夫する。 ②ボールを手で打ち返すとき、強さや方向を変えてはじいた工夫を友達に伝える。	○運動に進んで取り組み、規則を守り、誰とでも仲良く運動したり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

保健 体の成長とわたし よりよく成長するための生活	1	体の発育・発達に関する課題を見付け、よりよい解決に向けて考える活動を通して、体の発達・発育には適切な運動、食事、休養および睡眠が必要であることが理解できるようにする。	○体をよりよく発育・発達させるためには、適切な運動、食事、休養、および睡眠が必要であることを理解できるようにする。	○体の発育・発達に関わることから課題を見つけ、体のよりよい発育・発達を目指す視点から、適切な方法を考え、それを伝えている。 ①思春期に体に現れるその他の変化について調べる。	○学習活動に粘り強く取り組む中で、体が発育・発達することやその大切さに気付き、年齢による発育・発達野仕方や、発育・発達によい生活の仕方についての学習活動に進んで取り組もうとしている。
------------------------------	---	---	---	---	---

教科	体育	学年	第5学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
陸上運動 短距離・リレー	6	一定の距離を全力で走ったり、バトンの受け渡しをしたりして、自己の記録に挑戦したり、相手と競争したりする楽しさや喜びを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その技能を身に付けることができる。 ①ももを高く上げ、前傾姿勢で、最後までスピードを落とさないで走ることができる。 ②上体の余分な力を抜いて全力で走ることができる。 ③リレーでは、スピードを落とさずバトンパスすることができる。	○自己の能力に適した課題の解決の仕方、競争や記録への挑戦の仕方を工夫できる。 ①短距離走ではきまりや競走のしかたを、リレーではきまりや作戦を決めている。 ②短距離走では、自分の力に合っためやす記録の立て方や、競走の工夫(いろいろな記録への挑戦)のしかたがわかっている。 ③スリーコースリレーのやり方と、チームの特徴に応じた作戦の立て方を理解し、作戦を工夫している。 ④速く走るための練習方法を理解し、めあてに合わせて練習を工夫している。	○運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①自分の力に合った課題をもって進んで取り組み、競走の楽しさや目標記録に挑戦する楽しさや喜びを味わおうとする。 ②計時や記録などの役割を分担し、互いに協力して運動しようとする。 ③きまりを守り、勝敗に対して公正な態度をとろうとする。 ④走路や器具などの安全を確かめようとする。
器械運動 マット運動	5	基本的な技を安定して行ったり、更なる発展技に取り組んだり、組み合わせたりして技を身に付けるようにする。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その技能を身に付けることができる。 ①平らなマットの上で、回転技ができる。 ・前転、開脚前転、後転、開脚後転／跳び前転、伸膝後転、など。 ②平らなマットの上で、倒立技がなめらかにできる。 ・腕立て横跳びこし、側方倒立回転、頭倒立、壁倒立、壁のぼり倒立、倒立、ブリッジ、など。 ③技を連続したり、組み合わせたりしてできる。	○自己の能力に適した課題の解決の仕方や技の組み合わせ方を工夫できる。 ①できる技の連続や、いろいろな組み合わせを理解し、自分の力に合っためあてを立てている。 ②自分の力に合ったできそうな技を挑戦技として選び、練習にふさわしい場を選んでいる。 ③自分のめあてに合った練習のしかたがわかり、工夫して取り組んでいる。	○運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①自分の力に合っためあてをもって、意欲的にマット運動に取り組んで楽しもうとする。 ②みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ③同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

陸上運動 走り幅跳び	5	リズムカルな助走から踏み切って跳び、自己の記録に挑戦したり、相手と競争したりする楽しさや喜びを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その技能を身に付けることができる。 ①短い助走(5m)から、思い切ってジャンプして遠くへ跳ぶことができる。 ②自分の跳びやすい助走距離をとることができる。 ③幅30～40cm程度の踏みきりゾーンで力強く踏みきることができる。 ④かがみ跳びで跳び、遠くに両足で着地することができる。	○自己の能力に適した課題の解決の仕方、競争や記録への挑戦の仕方を工夫できる。 ①立ち幅跳びと5m助走幅跳びから、自分の得点(めやす)を割り出している。 ②「グループ対抗の競争」か、「グループ内の得点を高める」かのどちらかを選んで、やり方を話し合っていて決めている。 ③シフト幅跳びのやり方を理解して競争している。 ④自分のめあてを決め、めあてに合った練習の場を選んだり、練習を工夫したりしている。	○運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①運動に積極的に取り組もうとする。 ②計測や記録などの役割を分担し、互いに協力して運動しようとする。 ③仲間の考えや取組を認めようとする。 ④走路や器具などの安全を確かめようとする。
体づくり運動 力強い動き及び動きを持続する能力を高めるための運動	3	手軽な運動を行うことを通して自己や仲間の心との関係に気付いたり、仲間と関わりあったりするとともに、体の動きを高める運動をすることができる。	○運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、体力を高めることができる。	○自己の体の状態や体力に応じて、運動の行い方を工夫できる。 ①体ほぐしの運動には、気付き・調整・交流のねらいがあることを知り、ねらいに合った運動を選んでいる。 ②運動のしかたを理解して行っている。 ・お互いに言葉を交わし合いながら行う。 ・力の加減を考えて行う、など。 ③行いたい場面に応じた運動を選び、工夫している。	○運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①体を動かす楽しさや心地よさをわかって、進んで取り組み、味わおうとする。 ②自分の体に関心をもち、仲間とかかわって、体ほぐしの運動に進んで取り組もうとする。 ③運動する場や用具などの安全に気を付けようとする。 ④体ほぐしの運動を、これからの日常生活に生かしていこうとする。
水泳	12	続けて長く泳いだり、泳ぐ距離や浮いている時間を伸ばしたり、記録を達成したりする楽しさや喜びを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、その技能を身に付けることができる ①息継ぎとターンをして、クロールで長い距離を泳ぐことができる。 ②息継ぎとターンをして、平泳ぎで長い距離を泳ぐことができる。 ③息継ぎとターンをして、背泳ぎで長い距離を泳ぐことができる。	○自己の能力に適した課題の解決の仕方や記録への挑戦の仕方を工夫できる。 ①自分の力を考えて、長く泳ぐ泳ぎ方や挑戦する泳ぎ方を決めている。 ②長く続けて泳ぐための練習方法や、新しい泳ぎ方の練習方法を知り、適切な練習を選んだり、工夫したりしている。	○運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取組を認めたり、心得を守って安全に気を配ったりすることができる。 ①運動に積極的に取り組もうとする。 ②自分の体の調子を確認、プールのきまりや水泳の約束を守って、安全に気をつけようとする。 ③パディの人と協力し、声をかけながら教え合って練習しようとする。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

保健 心の健康	3	心の健康に関する課題を見つけ、よりよい解決に向けて考える活動を通して、心は、さまざまな経験を通して年齢に伴い発達することを理解する。心と体は深く影響し合っていて、不安や悩みは誰もが経験することであり、対処方法もひとそれぞれあるということ。	○心は、さまざまな生活経験を通して、年齢に伴い発達することを理解できるようにする。 ①心と体には、密接な関係があること。 ②不安や悩みの対処方法	○心の健康に関わることから課題を見つけ、心をよりよく発達させたり不安や悩みに対処したりする視点から、解決の方法を考え、適切なものを選び、それらを表現している。	○学習活動に粘り強く取り組む中で心の健康の大切さに気付き、心をより良く発達させたり不安や悩みに対処する方法を考えたりする学習活動に進んで取り組もうとしている。
表現運動 フォークダンス(日本民話含む)	5	自己の心身を解放して、イメージやリズムの世界に没入して踊ることができ、互いのよさを生かし合って仲間と交流して踊る楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、表現したい感じを表現したり踊りの特徴をとらえたりして踊ることができる。 ①跳んだり、回転したり、反対の動きを組み合わせて、繰り返したりして即興的に思いつくまま踊ることができる。 ②強弱をつけるなどして、「ひと流れの動き」を工夫して踊ることができる。 ③感じを強めたり、盛り上げ方を工夫したりして、群の動きにして「ひとまとまりの動き(作品)」をつくることができる。	○自己やグループの課題の解決に向けて、表現したい内容や踊りの特徴を捉えた練習や発表・交流のしかたを工夫する。 ①イメージカードなどを手がかりにして、即興的に踊ったり、ひと流れの動きを工夫して踊ったりしている。 ②作品にしたいテーマを選び、感じを強める工夫や盛り上げるためのアイディアなどを考えて作品づくりをしている。 ③課題解決のための活動の場を決めたり、動きを教え合ったりして、練習や発表のしかたを考えている。 ④友達の踊りのよいところや工夫したところなどを見つけることができる。	○運動に積極的に取り組み、互いのよさを認め合い助け合って踊ったり、場の安全に気を配ったりすることができる。 ①激しい感じや急変する様子をとらえて、即興的に表現しようとする。 ②友達の動きや活動のよいところを見つけ、認め合おうとする。 ③互いに協力して練習したり、発表をしようとする。
体づくり運動 体の柔らかさ及び巧みな動きを高めるための運動	3	手軽な運動を行うことを通して自己や仲間の心との関係に気付いたり、仲間と関わりあったりするとともに、体の動きを高める運動をすることができる。	○運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、体力を高めることができる。 ・「体の柔らかさ」…無理のない動きで、柔らかくしたい部位を意識して、動きを高められる。 ・「巧みな動き」…調子を合わせてリズムカルに、またはタイミングよく、力加減してできる。 ・「力強い動き」…無理のない動きで、少しずつ負荷を大きくできる。 ・「長く続ける力」…一定時間、リズムを崩さないでできる。	○自己の体の状態や体力に応じて、運動の行い方を工夫できる。 ①意図的・計画的に行う運動が、体の柔らかさや巧みな動き、力強い動きや動きを持続する能力を高めることに役立つことがわかっている。 ②ねらいに合った運動を選んでいる。	○運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①体を動かす楽しさや心地よさをわかって、進んで取り組み、味わおうとする。 ②自分の体に関心を持ち、仲間とかかわって、体ほぐしの運動に進んで取り組もうとする。 ③運動する場や用具などの安全に気をつけようとする。 ④体ほぐしの運動を、これからの日常生活に生かしていこうとする。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

ボール運動 ティーボール	6	ルールや作戦を工夫したり、集団対集団の攻防によって仲間と力を合わせて競い合ったりする楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、その技能を身に付け、簡易化されたゲームをすることができる。 ①捕球する相手に向かってオーバーハンドでボールを投げることができる。 ②打球方向に移動して、フライやゴロを捕球することができる。 ③ティーの上のボールやピッチャーが投げたボールをフェアグラウンドに打つことができる。 ④インコースやアウトコースのボールをレフトやライト方向に打ち分けることができる。 ⑤内野ゴロや長打のときなどの状況に応じて走塁することができる。	○攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ①攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ②ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを考えたり、資料から選んだりしている。 ③セルフジャッジをしている。 ④ティーボールとソフトボールの違いを理解し、自チームや相手チームの特徴を知って、それに応じた作戦を考えている。 ⑤ゲームの行い方を理解し、そのゲームを行うためのルールを工夫している。	○運動に積極的に取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①ゲームや練習を通して、進んでティーボールを楽しもうとする。 ②ゲームの反省点・改善点を、チームでの話し合いと練習を通して、次のゲームに生かそうとする。 ③コートでの準備や後片づけを進んで行おうとする。 ④反則やマナー違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。
ボール運動 フラッグフットボール	5	ルールや作戦を工夫したり、集団対集団の攻防によって仲間と力を合わせて競い合ったりする楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、その技能を身に付け、簡易化されたゲームをすることができる。 ①ねらったところへボールを投げることができる。 ②ボールをキャッチできる。 ③近くにいるフリーの味方にパスをすることができる。 ④ガードをかわしてボールを持って走ることができる。 ⑤パスを受けやすい場所に走り込み、パスを受けてタッチダウンすることができる。 ⑥タッチダウンをしたり、防いだりするために相手の動きをブロックすることができる。	○攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ①攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ②ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを考えたり、資料から選んだりしている。 ③セルフジャッジをしている。 ④ゲームの進め方を理解し、自チームや相手チームの特徴を知って、それに応じた作戦を考えている。 ⑤ゲームを行うためのルールを工夫している。	○運動に積極的に取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①ゲームや練習を通して、進んでフラッグフットボールを楽しもうとする。 ②ゲームの反省点・改善点を、チームでの話し合いと練習を通して、次のゲームに生かそうとする。 ③コートでの準備や後片づけを進んで行おうとする。 ④反則やマナー違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

器械運動 鉄棒運動	5	基本的な技を安定して行ったり、更なる発展技に取り組んだり、組み合わせたりして技を身に付けるようにする。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その技能を身に付けることができる。 ①鉄棒を使って、上がり技ができる。 ・膝かけ上がり、さか上がり、など。 ②鉄棒を使って、回転技ができる。 ・後方片膝かけ回転、後方支持回転、前方片膝かけ回転、前方支持回転、など。 ③鉄棒を使って、おり技ができる。 ・両膝かけ振動おり、両膝かけ倒立おり、片足ふみこしおり、など。 ④できるようになった技について、「上がる－回る－おりる」と連続したり、ほかの技と組み合わせたりしてできる。	○自己の能力に適した課題の解決の仕方や技の組み合わせ方を工夫できる。 ①できる技の連続や、いろいろな組み合わせを理解し、自分の力に合ったあてを立てている。 ②自分の力に合ったできそうな技を挑戦技として選び、練習にふさわしい場を選んでいく。 ③自分のめあてに合った練習のしかたがわかり、工夫して取り組んでいる。	○運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①自分の力に合っためあてをもって、積極的に取り組もうとする。 ②みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ③同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。
器械運動 跳び箱運動	5	基本的な技を安定して行ったり、更なる発展技に取り組んだり、組み合わせたりして技を身に付けるようにする。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その技能を身に付けることができる。 ①跳び箱で、切り返し系の技ができる。 ・開脚跳び／大きな開脚跳び、かかえこみ跳び、など。 ②跳び箱で、回転系の技ができる。 ・台上前転、横跳びこし／首はね跳び、頭はね跳び、ひじ曲げ前方倒立回転跳び、など。	○自己の能力に適した課題の解決の仕方や技の組み合わせ方を工夫できる。 ①できる跳び方で、自分の力に合った向きや高さの跳び箱を選んでいく。 ②自分の力に合ったできそうな技を挑戦技として選び、練習にふさわしい場を選んでいく。 ③自分のめあてに合った練習のしかたがわかり、工夫して取り組んでいる。	○運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①自分の力に合っためあてをもって、積極的に取り組もうとする。 ②みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ③同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。
保健 けがの防止	3	けがの防止に関する課題を見つけ、よりよい解決に向けて考える活動を通して、交通事故、身の回りの危険が原因となって起こるけがの発生要因や防止の方法を理解する。	○交通事故、身の回りの生活の危険が原因で起こるけがの防止には、周囲の危険に気付くことと、的確な判断のもと安全な行動をとることを理解する。 ①事故やけがの起こり方の原則を言ったり書いたりしている。 ②学校生活や交通事故の原因について、事故が起こりやすい人の行動とまわりの環境は、時間帯や場所、天候などとも関係していることを資料などから読み取り、言ったり書いたりしている。	○けがの防止に関わる事象から課題を見つけ、危険の予測や回避をする方法を考え表現する。 ①学校生活や日常の生活で、どのような行動やまわりの環境が危険に結びついているか、危険の予測をして、説明している。 ②事故やけがの起こり方の原則をあてはめて、けがの原因を人の行動とまわりの環境に分けて説明している。	○学習活動に粘り強く取り組む中で安全の大切さに気付き、けがの防止についての学習活動に進んで取り組もうとしている。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

陸上運動 ハードル走	5	リズムカルにハードルを走り越え、自己の記録に挑戦したり、相手と競争したりする楽しさや喜びを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その技能を身に付けることができる。 ①第1ハードルを決めた足で踏みきって走り越すことができる。 ②3～5歩のリズムで調子よくインターバルを走ることができる。 ③ハードルを越すときは上体を前傾させることができる。	○自己の能力に適した課題の解決の仕方、競争や記録への挑戦の仕方を工夫できる。 ①自分に合ったコースを見つけることができる。 ②競走のしかたやきまりを工夫して行なうことができる。 ③自分のめあてを決め、めあてに合った練習の場を選んだり、練習を工夫したりしている。	○運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①自分の力に合った課題をもって進んで取り組み、競走の楽しさや目標記録に挑戦する楽しさや喜びを味わおうとする。 ②計時や記録などの役割を分担し、互いに協力して運動しようとする。 ③きまりを守り、勝敗に対して公正な態度をとろうとする。 ④走路や器具などの安全を確かめようとする。
ボール運動 ソフトバレーボール	4	ルールや作戦を工夫したり、集団対集団の攻防によって仲間と力を合わせて競い合ったりする楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、その技能を身に付け、簡易化されたゲームをすることができる。 ①アンダーハンドやオーバーハンドでサーブができる。 ②ボールの方向に体を向けてすばやく移動し、ボールの真下や正面でレシーブすることができる。 ③アンダーハンドパスやオーバーハンドパスで味方が受けやすいようにボールをつなぐことができる。 ④スパイク、フェイント、ブロックなどで相手コートにボールを打ち返すことができる。 ⑤スパイクやフェイントなどの相手の攻撃に応じた守備をするための動きができる。	○攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ①ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを考えたり、資料から選んだりしている。 ②セルフジャッジをしている。 ③キャッチバレーボールとソフトバレーボールの違いを理解し、自チームや相手チームの特徴を知って、それに応じた作戦を考えている。	○運動に積極的に取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①ゲームや練習を通して、進んでソフトバレーボールを楽しもうとする。 ②ゲームの反省点・改善点を、チームでの話し合いと練習を通して、次のゲームに生かそうとする。 ③コートの準備や後片づけを進んで行おうとする。 ④反則やマナー違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

ボール運動 サッカー	3	ルールや作戦を工夫したり、集団対集団の攻防によって仲間と力を合わせて競い合ったりする楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、その技能を身に付け、簡易化されたゲームをすることができる。 ①ねらったところへボールをけることができる。 ②ヘディングができる。 ③足やもも、胸などを使ってボールを止めることができる。 ④相手に取られないようにドリブルし、ボールを運ぶことができる。 ⑤インステップキック、インサイドキックなどの使い分けをして、フリーの味方に正確なパスをすることができる。 ⑥相手のマークを外し、空いたスペースに動いてパスを受けることができる。 ⑦ゴールしやすい場所に移動してパスを受け、シュートすることができる。 ⑧ボールを持つ相手とゴールの間に体を入れてパスやシュートを防ぐことができる。	○攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ①攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ②ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを考えたり、資料から選んだりしている。 ③セルフジャッジをしている。 ④自チームや相手チームの特徴を知って、それに応じた作戦を考えている。 ⑤スモールサッカーや6人対6人のゲームの行い方を理解し、そのゲームを行うためのルールを工夫している。	○運動に積極的に取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①ゲームや練習を通して、進んでサッカーを楽しもうとする。 ②ゲームの反省点・改善点を、チームでの話し合いと練習を通して、次のゲームに生かそうとする。 ③コート準備や後片づけを進んで行おうとする。 ④反則やマナー違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。
保健 けがの防止	3	けがの防止に関する課題を見つけ、よりよい解決に向けて考える活動を通して、交通事故、身の回りの危険が原因となって起こるけがの発生要因や防止の方法、けがの悪化を防ぐための簡単な手当の方法など理解できるようにする。また、けがなどの簡単な手当を行うことができるようにする。	○交通事故、身の回りの生活の危険や地震などが原因で起こるけがの防止には、周囲の危険に気付くことと、的確な判断のもと安全な行動をとること、環境を安全に整えること、けがなどの簡単な手当はすみやかに行う必要があることを理解し、けがなどの簡単な手当を行っている。	○けがの防止に関わる事象から課題を見つけ、危険の予測や回避をしたり、けがを手当したりする方法を考え、それらを表現している。	○学習活動に粘り強く取り組む中で安全の大切さに気付き、けがの防止や手当についての学習活動に進んで取り組もうとしている。

教科	体育	学年	第6学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
陸上運動 短距離・リレー	6	一定の距離を全力で走ったり、バトンの受け渡しをしたりして、自己の記録に挑戦したり、相手と競争したりする楽しさや喜びを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その技能を身に付けることができる。 ①ももを高く上げ、前傾姿勢で、最後までスピードを落とさずに上体の余分な力をぬいて全力で走ることができる。 ②リレーでは、スピードを落とさずにバトンパスすることができる。	○自己の能力に適した課題の解決の仕方、競争や記録への挑戦の仕方を工夫できる。 ①短距離走ではきまりや競走のしかたを、リレーではきまりや作戦を決めている。 ②短距離走では、自分の力に合っためやす記録の立て方や、競走の工夫(いろいろな記録への挑戦)のしかたがわかっている。 ③スウェーデンリレーのやり方と、チームの特徴に応じた作戦の立て方を理解し、作戦を工夫している。 ④速く走るための練習方法を理解し、めあてに合わせて練習を工夫している。	○運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①運動に積極的に取り組もうとする。 ②計時や記録などの役割を分担し、互いに協力して運動しようとする。 ③きまりを守り、勝敗に対して公正な態度をとろうとする。 ④仲間の考えや取組を認めようとする。 ④走路や器具などの安全を確かめようとする。
器械運動 マット運動	5	基本的な技を安定して行ったり、更なる発展技に取り組んだり、組み合わせたりして技を身に付けるようにする。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その技能を身に付けることができる。 ①平らなマットの上で、回転技が安定してできる。 ・大きな前転、開脚前転、跳び前転、後転、開脚後転／伸膝後転、など ②平らなマットの上で、倒立技が安定してできる。 ・側方倒立回転／倒立ブリッジ、倒立前転、ロンダート、側方倒立回転跳び前ひねり、など ③技を連続したり、組み合わせたりできる。	○自己の能力に適した課題の解決の仕方や技の組み合わせ方を工夫できる。 ①できる技の連続や、いろいろな組み合わせを理解し、自分の力に合っためあてを立てている。 ②自分の力に合ったできそうな技を挑戦技として選び、練習にふさわしい場を選んでいる。 ③自分のめあてに合った練習のしかたがわかり、工夫して取り組んでいる。	○運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①自分の力に合っためあてをもって、積極的に取り組もうとする。 ②みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ③同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

体づくり運動 体力を高める運動	9	手軽な運動を行うことを通して自己や仲間の心との関係に気付いたり、仲間と関わりあったりするとともに、体の動きを高める運動をすることができる。	○運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、体力を高めることができる。	○自己の体の状態や体力に応じて、運動の行い方を工夫できる。 ①体ほぐしの運動には、気付き・調整・交流のねらいがあることを知り、ねらいに合った運動を選んでいく。 ②運動のしかたを理解して行っている。 ・お互いに言葉を交わし合いながら行う。 ・力の加減を考えて行う、など。 ③行いたい場面に応じた運動を選び、工夫している。	○運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①体を動かす楽しさや心地よさをわかって、進んで取り組み、味わおうとする。 ②自分の体に関心をもち、仲間とかかわって、体ほぐしの運動に進んで取り組もうとする。 ③運動する場や用具などの安全に気をつけようとする。 ④体ほぐしの運動を、これからの日常生活に生かしていこうとする。
陸上運動 走り幅跳び	5	リズムカルな助走から踏み切って跳び、自己の記録に挑戦したり、相手と競争したりする楽しさや喜びを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その技能を身に付けることができる。 ①7～9歩程度のリズムカルな助走から、踏み切りゾーンで力強く踏み切って跳ぶことができる。 ②かがみ跳びから両足で着地することができる。	○自己の能力に適した課題の解決の仕方、競争や記録への挑戦の仕方を工夫できる。	○運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①運動に積極的に取り組もうとする。 ②計測や記録などの役割を分担し、互いに協力して運動しようとする。 ③仲間の考えや取組を認めようとする。 ④走路や器具などの安全を確かめようとする。
水泳	4	続けて長く泳いだり、泳ぐ距離や浮いている時間を伸ばしたり、記録を達成したりする楽しさや喜びを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、その技能を身に付けることができる ①クロールでは、手や足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳ぐことができる。 ②平泳ぎでは、手や足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳ぐことができる。 ③安全確保につながる運動では、背浮きや浮き沈みをしながら続けて長く浮くことができる。	○自己の能力に適した課題の解決の仕方や記録への挑戦の仕方を工夫できる。 ①自分の力を考えて、長く泳ぐ泳ぎ方や挑戦する泳ぎ方を決めている。 ②自己の課題に応じた練習の場や段階を選んでいく。 ③互いの動きを見合い、見つけたポイントや自己や仲間の課題に適した方法を伝える。	○運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取組を認めたり、心得を守って安全に気を配ったりすることができる。 ①運動に積極的に取り組もうとする。 ②自己や仲間の課題を解決するための練習では、約束を守り、仲間と助け合うこと ③仲間の考えや取組を認めようとする。 ④走路や器具などの安全を確かめようとする。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

保健 病気の予防 病気の起こり方	2	病気の予防について理解できる。 ア 病気は、病原体、体の抵抗力、生活行動、環境がかかわり合って起こること。	○日常経験している病気として「かぜ」などを取り上げ、病気は、病原体、体の抵抗力、生活行動、環境などが関わりあって起こることを理解できるようにする。	○病気の予防や回復に関わることから課題を見つけ、病気を予防する視点から解決の方法を考え、適切な方法を選び、それらを表現している。 ①かぜ以外の病気の要因について考える。 ②病気から体を守る方法を考える。	①日常経験しているかぜなどの病気について、その原因を進んで調べようとしている。 ②病気から体を守るさまざまなほかに、ほかに興味をもち、資料等で調べようとしている。
保健 病気の予防 病原体と病気の予防	1	病気の予防について理解できる。 イ 病原体が主な要因となって起こる病気の予防には、病原体が体に入るのを防ぐことや病原体に対する体の抵抗力を高めることが必要であること。	病原体がもとになって起こる病気予防の3原則を言ったり書いたりしている。 ②インフルエンザや食中毒などの病気の特徴や感染経路の違いと、違いに応じた予防のしかたを言ったり書いたりしている。 ③エイズについての正しい知識を身につけ、言ったり書いたりしている。	○病気の予防や回復に関わることから課題を見つけ、病気を予防する視点から解決の方法を考え、適切な方法を選び、それらを表現している。	○学習活動に粘り強く取り組む中で、健康の大切さに気付き、病気の発生要因や予防についての学習活動に進んで取り組もうとしている。
表現運動 フォークダンス(日本民話含む)	5	自己の心身を解放して、イメージやリズムの世界に没入して踊ることができ、互いのよさを生かし合って仲間と交流して踊る楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、表現したい感じを表現したり踊りの特徴をとらえたりして踊ることができる。 ①素早く走る、急に止まる、回る、ねじる、跳ぶなどの動きで即興的に思いつくま踊ることができる。 ②急変する場面を入れるなどして、「ひと流れの動き」を工夫して踊ることができる。 ③感じを強めたり、盛り上げ方を工夫したりして、「ひとまとまりの動き(作品)」にして友達と通して踊ることができる。	○自己やグループの課題の解決に向けて、表現したい内容や踊りの特徴を捉えた練習や発表・交流のしかたを工夫する。 ①イメージカードなどを手がかりにして、即興的に踊ったり、ひと流れの動きを工夫して踊ったりしている。 ②作品にしたい題材を選び、感じを強める工夫や盛り上げるためのアイデアなどを考えて作品づくりをしている。 ③課題解決のための活動の場を決めたり、動きを教え合ったりして、練習や発表のしかたを考えている。 ④友達の踊りのよいところや工夫したところなどを見つけることができる。	○運動に積極的に取り組み、互いのよさを認め合い助け合って踊ったり、場の安全に気を配ったりすることができる。 ①日常生活の中から題材を見つけて即興的に表現しようとする。 ②友達の動きや活動のよいところを見つけ、認め合おうとする。 ③互いに協力して練習したり、発表をしようとする。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

器械運動 鉄棒運動	4	基本的な技を安定して行ったり、更なる発展技に取り組んだり、組み合わせたりして技を身に付けるようにする。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その技能を身に付けることができる。 ①支持系の基本的な技を安定して行うことができる。 ・前方支持回転/前方もも回転/逆上がり/後方支持回転など ②技を連続したり、組み合わせたりできる。	○自己の能力に適した課題の解決の仕方や技の組み合わせ方を工夫できる。 ①できる技の連続や、いろいろな組み合わせを理解し、自分の力に合っためあてを立てている。 ②自分の力に合ったできそうな技を挑戦技として選び、練習にふさわしい場を選んでいく。 ③自分のめあてに合った練習のしかたがわかり、工夫して取り組んでいる。	○運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①自分の力に合っためあてをもって、積極的に取り組もうとする。 ②みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ③同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。
器械運動 跳び箱運動	4	基本的な技を安定して行ったり、更なる発展技に取り組んだり、組み合わせたりして技を身に付けるようにする。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その技能を身に付けることができる。 ①跳び箱で、切り返し系の技が安定してできる。 ・開脚跳び、大きな開脚跳び／かかえこみ跳び、など ②跳び箱で、回転系の技が大きな動作でできる。 ・台上前転、大きな台上前転／横跳びこし、側方倒立回転跳び、首はね跳び、頭はね跳び、ひじ曲げ前方倒立回転跳び、前方倒立回転跳び、など。	○自己の能力に適した課題の解決の仕方や技の組み合わせ方を工夫できる。 ①できる跳び方で、自分の力に合った向きや高さの跳び箱を選んでいく。 ②自分の力に合ったできそうな技を挑戦技として選び、練習にふさわしい場を選んでいく。 ③自分のめあてに合った練習のしかたがわかり、工夫して取り組んでいる。	○運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①自分の力に合っためあてをもって、積極的に取り組もうとする。 ②みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ③同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。
体づくり運動 体ほぐしの運動	3	手軽な運動を行うことを通して自己や仲間の心との関係に気付いたり、仲間と関わりあったりするとともに、体の動きを高める運動をすることができる。	○運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、体力を高めることができる。	○自己の体の状態や体力に応じて、運動の行い方を工夫できる。 ①体ほぐしの運動には、気付き・調整・交流のねらいがあることを知り、ねらいに合った運動を選んでいく。 ②運動のしかたを理解して行っている。 ・お互いに言葉を交わし合いながら行う。 ・力の加減を考えて行う、など。 ③行いたい場面に応じた運動を選び、工夫している。	○運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①体を動かす楽しさや心地よさをわかって、進んで取り組み、味わおうとする。 ②自分の体に関心をもち、仲間とかかわって、体ほぐしの運動に進んで取り組もうとする。 ③運動する場や用具などの安全に気をつけようとする。 ④体ほぐしの運動を、これからの日常生活に生かしていこうとする。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

ボール運動 ソフトボール	5	ルールや作戦を工夫したり、集団対集団の攻防によって仲間と力を合わせて競い合ったりする楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、その技能を身に付け、簡易化されたゲームをすることができる。 ①捕球する相手に向かってオーバーハンドでボールを投げることができる。 ②打球方向に移動して、フライやゴロを捕球することができる。 ③内野ゴロや長打のときなどの状況に応じて走塁することができる。 ④守備の隊形をとって点を与えないようにできる。	○攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ①ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを考えたり、資料から選んだりしている。 ②セルフジャッジをしている。 ③ティーボールとソフトボールの違いを理解し、自チームや相手チームの特徴を知って、それに応じた作戦を考えている。 ④ゲームの行い方を理解し、そのゲームを行うためのルールを工夫している。	○運動に積極的に取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①ゲームや練習を通して、進んでソフトボールを楽しもうとする。 ②ゲームの反省点・改善点を、チームでの話し合いと練習を通して、次のゲームに生かそうとする。 ③コートでの準備や後片づけを進んで行おうとする。 ④反則やマナー違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。
陸上運動 ハードル走	4	リズムカルにハードルを走り越え、自己の記録に挑戦したり、相手と競争したりする楽しさや喜びを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びに触れ、その技能を身に付けることができる。 ①ハードル走では、自分に合ったインターバルで3歩のリズムで調子よく走り越えることができる。 ②ハードル上で上体を前傾させ、バランスをとりながらまっすぐ走ることができる。	○自己の能力に適した課題の解決の仕方、競争や記録への挑戦の仕方を工夫できる。 ①ICT機器を活用して、自己や仲間の様子を確認し、動きのポイントと照らし合わせて、課題を見つけることができる。 ②自己や仲間の動きの変化や伸びを見つけたら、考えたりしたことを伝えることができる。	○運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①運動に積極的に取り組もうとする。 ②計測や記録などの役割を分担し、互いに協力して運動しようとする。 ③仲間の考えや取組を認めようとする。 ④走路や器具などの安全を確かめようとする。
保健 病気の予防 生活習慣病の予防	2	病気の予防について理解できる。 ウ 生活習慣病など生活行動が主な要因となって起こる病気の予防には、栄養の偏りのない食事をとること、口腔の衛生を保つことなど、望ましい生活習慣を身に付ける必要があること。	○病原体に対する体の抵抗力を高めることおよび望ましい生活習慣を身に付けることが必要だと理解することができる。	○病気の予防や回復に関わることから課題を見つけ、病気を予防する視点から解決の方法を考え、適切な方法を選び、それらを表現している。	○学習活動に粘り強く取り組む中で、健康の大切さに気付き、病気の発生要因や予防についての学習活動に進んで取り組もうとしている。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

ボール運動 フラッグフットボール	5	ルールや作戦を工夫したり、集団対集団の攻防によって仲間と力を合わせて競い合ったりする楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、その技能を身に付け、簡易化されたゲームをすることができる。 ①ねらったところへボールを投げるることができる。 ②ボールをキャッチできる。 ③近くにいるフリーの味方にパスをすることができる。 ④ガードをかわしてボールを持って走ることができる。 ⑤パスを受けやすい場所に走り込み、パスを受けてタッチダウンすることができる。 ⑥タッチダウンをしたり、防いだりするために相手の動きをブロックすることができる。	○攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ①攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ②ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを考えたり、資料から選んだりしている。 ③セルフジャッジをしている。 ④ゲームの進め方を理解し、自チームや相手チームの特徴を知って、それに応じた作戦を考えている。 ⑤ゲームを行うためのルールを工夫している。	○運動に積極的に取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①ゲームや練習を通して、進んでフラッグフットボールを楽しもうとする。 ②ゲームの反省点・改善点を、チームでの話し合いと練習を通して、次のゲームに生かそうとする。 ③コート準備や後片づけを進んで行おうとする。 ④反則やマナー違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。
ボール運動 バスケットボール	3	ルールや作戦を工夫したり、集団対集団の攻防によって仲間と力を合わせて競い合ったりする楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、その技能を身に付け、簡易化されたゲームをすることができる。 ①チェストパス、バウンズパス、ショルダーパスなどの使い分けをして、フリーの味方に正確なパスをすることができる。 ②相手のマークを外し、空いたスペースに動いてパスを受けることができる。 ③相手に取られない位置でドリブルしてボールを運ぶことができる。 ④シュートしやすい場所に移動してパスを受け、マークをかわしてシュートすることができる。 ・両手シュート、ワンハンドシュート、ランニングシュート、など。 ⑤マークする相手を決めたり、守る場所を決めたりして守り、失点を防ぐことができる。	○攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ①攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ②ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを考えたり、資料から選んだりしている。 ③セルフジャッジをしている。 ④ゲームの進め方を理解し、自チームや相手チームの特徴を知って、それに応じた作戦を考えている。 ⑤ゲームを行うためのルールを工夫している。	○運動に積極的に取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①ゲームや練習を通して、進んでバスケットボールを楽しもうとする。 ②ゲームの反省点・改善点を、チームでの話し合いと練習を通して、次のゲームに生かそうとする。 ③コート準備や後片づけを進んで行おうとする。 ④反則やマナー違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立平井西小学校

ボール運動 サッカー	3	ルールや作戦を工夫したり、集団対集団の攻防によって仲間と力を合わせて競い合ったりする楽しさを味わうことができる。	○運動の楽しさや喜びを味わい、その技能を身に付け、簡易化されたゲームをすることができる。 ①ねらったところへボールをけることができる。 ②ヘディングができる。 ③足やもも、胸などを使ってボールを止めることができる。 ④相手に取られないようにドリブルし、ボールを運ぶことができる。 ⑤インステップキック、インサイドキックなどの使い分けをして、フリーの味方に正確なパスをすることができる。 ⑥相手のマークを外し、空いたスペースに動いてパスを受けることができる。 ⑦ゴールしやすい場所に移動してパスを受け、シュートすることができる。 ⑧ボールを持つ相手とゴールの間に体を入れてパスやシュートを防ぐことができる。	○攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ①攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ②ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを考えたり、資料から選んだりしている。 ③セルフジャッジをしている。 ④自チームや相手チームの特徴を知って、それに応じた作戦を考えている。 ⑤スモールサッカーや6人対6人のゲームの行い方を理解し、そのゲームを行うためのルールを工夫している。	○運動に積極的に取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ①ゲームや練習を通して、進んでサッカーを楽しもうとする。 ②ゲームの反省点・改善点を、チームでの話し合いと練習を通して、次のゲームに生かそうとする。 ③コート準備や後片づけを進んで行おうとする。 ④反則やマナー違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。
保健 病気の予防 たばこの害／アルコールの害／薬物乱用の害	4	病気の予防について理解できるようにする。 エ 喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、健康を損なう原因となること。	○喫煙、飲酒、薬物乱用は健康を損なう原因になることを理解することができる。 ①低年齢からの喫煙や飲酒は特に害が大きいことを理解する。 ②薬物乱用は、法律で厳しく規制されていることを理解する。	○病気の予防や回復に関わることから課題を見つけ、病気を予防する視点から解決の方法を考え、適切な方法を選び、それらを表現している。 ①飲酒、喫煙、薬物乱用と健康について、それらの害や体への影響を考える。 ②地域の様々な保健活動の取り組みの中から、人々の病気を予防するための取組を選ぶ。	○学習活動に粘り強く取り組む中で、健康の大切さに気付き、病気の発生要因や予防についての学習活動に進んで取り組もうとしている。
保健 病気の予防 地域の保健活動	1	病気の予防について理解できるようにする。 オ 地域では、保健にかかわる様々な活動が行われていること。	○地域では、人々の病気を予防するために、保健にかかわる様々な活動が行われていることを理解することができる。	○病気の予防や回復に関わることから課題を見つけ、病気を予防する視点から解決の方法を考え、適切な方法を選び、それらを表現している。	○学習活動に粘り強く取り組む中で、健康の大切さに気付き、病気の発生要因や予防についての学習活動に進んで取り組もうとしている。